

国立歴史民俗博物館 研究報告 第11集

日本列島旧石器時代文化の3時期について 小林達雄

電算機による石釧・車輪石の類例検索法とそのシステム
杉山晋作・八重樫純樹

古代の「礼紙」について 鬼頭清明

洛中洛外図の時代における京都周辺林
—「洛外図」の資料性の検討を中心にして— 小椋純一

近世前期南関東における家の成立と地親類
—武蔵国多摩郡連光寺村— 福田アジオ

近世仏塔の意匠と構造(1)
—中国・四国・九州地方の遺構— 濱島正士

近世前期小袖意匠の系譜
—寛文小袖に至る二つの系統— 丸山伸彦

江戸における開帳場の構成
—享和三年善光寺出開帳の事例を中心として—
湯浅 隆

上総伊南通往還について 山本光正

日本民俗音楽再考 小島美子

昭和61年3月

国立歴史民俗博物館

研究報告

第11集

* 目 次

■日本列島旧石器時代文化の3時期について……………	小林 達雄	1
■電算機による石釧・車輪石の類例検索法とそのシステム……………	杉山 晋作 八重樫純樹	43
■洛中洛外図の時代における京都周辺林……………	小椋 純一	81
——「洛外図」の資料性の検討を中心にして——		
■近世前期南関東における家の成立と地親類……………	福田アジオ	107
——武蔵国多摩郡連光寺村——		
■近世仏塔の意匠と構造(1)……………	濱島 正士	167
——中国・四国・九州地方の遺構——		
■近世前期小袖意匠の系譜……………	丸山 伸彦	195
——寛文小袖に至る二つの系統——		
■日本民俗音楽再考……………	小島 美子	247

■古代の「礼紙」について……………	鬼頭 清明	1
■江戸における開帳場の構成……………	湯浅 隆	17
——享和三年善光寺出開帳の事例を中心として——		
■上総伊南通往還について……………	山本 光正	37

昭和61年3月

**Bulletin of
the National Museum of
Japanese History
vol. 11**

Contents :

- KOBAYASHI, T. The Three Phases of the Japanese Palaeolithic Culture..... 1
SUGIYAMA, S. and YAEGASHI, J.
A Computer System for Retrieving Information by
Artifact Type
— A Pilot Study Using Kofun Period Stone
Bracelets —43
- OGURA, J. The Forests around Kyoto in the Period of *Rakuchu-*
rakugaizu
— A Study on the Description of “*Rakugaizu*” —81
- FUKUTA, A. Formation of the “Household” and Social Relationships
in a Southern Kantō Village during the 17th Century..... 107
- HAMASHIMA, M. Design and Structure of Momoyama and Edo Period
Pagodas (1)
— Pagodas in Chūgoku, Shikoku, and Kyūshū —..... 167
- MARUYAMA, N. Genealogy of Early Modern *Kosode* Garments
— Two Lines Leading to the Kambun Style —..... 195
- KOJIMA, T. Reflections on Japanese Folk Music..... 247
-
- KITŌ, K. *Raishi* in the Nara and Heian Periods..... 1
- YUASA, T. The Structure of Exhibiting Buddhist Image in the
Period of Edo
— The Government Orders for Exhibiting Image at
Zenko Temple in the 3rd Year of Kyowa —.....17
- YAMAMOTO, M. The Inandori Highway in Kazusa-koku (Chiba)37

Mar. 1986

国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）および本館の組織、運営に関与する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
 - (3) その他本館において相当と認められた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という。）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表 0434-86-0123）

国立歴史民俗博物館研究報告 第11集

昭和61年3月25日 印刷

昭和61年3月29日 発行（非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館
〒285 千葉県佐倉市城内町117
電話 0434-86-0123（代表）

印刷 第一法規出版株式会社
〒107 東京都港区南青山2-11-17
電話 03-404-2251（代表）

Bulletin of the National Museum of Japanese History vol.11

KOBAYASHI, T. The Three Phases of the Japanese Palaeolithic Culture

SUGIYAMA, S. and YAEGASHI, J.

A Computer System for Retrieving Information by Artifact Type
—A Pilot Study Using Kofun Period Stone Bracelets—

KITŌ, K. *Raishi* in the Nara and Heian Periods

OGURA, J. The Forests around Kyoto in the Period of *Rakuchurakugaizu*
—A Study on the Description of "*Rakugaizu*"—

FUKUTA, A. Formation of the "Household" and Social Relationships in a Southern Kantō Village during the 17th Century

HAMASHIMA, M. Design and Structure of Momoyama and Edo Period Pagodas (1)
—Pagodas in Chūgoku, Shikoku, and Kyūshū—

MARUYAMA, N. Genealogy of Early Modern *Kosode* Garments
—Two Lines Leading to the Kambun Style—

YUASA, T. The Structure of Exhibiting Buddhist Image in the Period of Edo
—The Government Orders for Exhibiting Image at Zenko Temple in the 3rd Year of Kyōwa—

YAMAMOTO, M. The Inandori Highway in Kazusa-koiku (Chiba)

KOJIMA, T. Reflections on Japanese Folk Music

Mar. 1986